

科目	生物 (Biology)		
担当教員	浅川 大地		
対象学年等	都市工学科・3年・前期・必修・1単位		
学習・教育目標	工学複合プログラム	-	JABEE基準1(1)
授業の概要と方針	生物学の基礎を分子生物学的・環境生物学的視点から講義する。微生物と植物の生命活動を細胞内化学反応として解説し、それにとまなう細胞外因子に対する応答反応について考える。なお、随時現代社会における生物科学の応用例、先端技術を紹介する。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	細胞の構造と細胞内小器官の機能を理解できる。		細胞の構造と細胞内小器官の機能が理解できているか期末試験で評価する。
2	生物の多様性を維持する機構とその多様性の利用法を理解できる。		生物の多様性を維持する機構とその多様性の利用法を理解できているか期末試験で評価する。
3	呼吸による細胞のエネルギー獲得機構を理解できる。		呼吸による細胞のエネルギー獲得機構を理解できているか期末試験で評価する。
4	光合成の生化学反応とそれに影響を与える外的因子の作用機構を理解できる。		光合成の生化学反応とそれに影響を与える外的因子の作用機構を理解できているか期末試験、および実験レポートの内容で評価する。
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	各到達目標の定期試験90%、到達目標3の実験レポート10%で評価し、60点以上(100点満点)を合格とする。ただし、出席状況の悪いものは不合格とする。		
テキスト	資料プリントを随時配布する		
参考書	授業で随時紹介する		
関連科目			
履修上の注意事項			

